

2021年7月12日

木材業景況調査結果

第442回（令和3年6月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

6月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加した。仕入量については、流通部門では減少、製造部門では増加した。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも上昇した。6月は、先月同様販売価格、仕入価格の上昇が目立っている。

7月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加の見通し、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも強含み予想である。見通しについても、販売価格、仕入価格の上昇が続くとの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材のいずれについても、流通部門・製造部門とも強含み予想である。また、建材も強含み予想である。3ヵ月後の相場予想については、今年に入ってからずっと流通部門・製造部門ともすべての部門で強含み予想が続いている。

価格の高騰と品不足は続いており、プレカット工場は材料の調達に苦慮している。当面はこのような状況が続くものと考えられる。

景況調査

令和3年6月分集計表 () 内は実数

モニター数131 回答92 回収率70%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加25% (23)	変わらず51% (47)	減少24% (22)
仕入量	増加21% (19)	変わらず46% (42)	減少34% (31)
販売価格	上昇80% (74)	変わらず18% (17)	下降 1% (1)
仕入価格	上昇91% (84)	変わらず 8% (7)	下降 1% (1)

来月の見通し

販売量	増加21% (19)	変わらず64% (59)	減少15% (14)
仕入量	増加18% (17)	変わらず58% (53)	減少24% (22)
販売価格	強含み78% (72)	保ち合い21% (19)	弱含み 1% (1)
仕入価格	強含み84% (77)	保ち合い15% (14)	弱含み 1% (1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	78% (57)	16% (12)	5% (4)
南洋材	74% (45)	21% (13)	5% (3)
北洋材(欧州材を含む)	81% (54)	15% (10)	4% (3)
国産材	79% (66)	18% (15)	4% (3)
建 材	66% (45)	31% (21)	3% (2)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	16% (10)	40% (25)	44% (28)

〔製造部門〕

モニター数127 回答数101 回収率80%

当月の状況

販売量	増加42% (42)	変わらず46% (46)	減少13% (13)
仕入量	増加37% (37)	変わらず41% (41)	減少23% (23)
販売価格	上昇76% (77)	変わらず23% (23)	下降 1% (1)
仕入価格	上昇85% (86)	変わらず15% (15)	下降 0% (0)

来月の見通し

販売量	増加36% (36)	変わらず55% (56)	減少 9% (9)
仕入量	増加28% (28)	変わらず50% (50)	減少23% (23)
販売価格	強含み70% (71)	保ち合い30% (30)	弱含み 0% (0)
仕入価格	強含み73% (74)	保ち合い24% (24)	弱含み 3% (3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	79% (31)	15% (6)	5% (2)
南洋材	64% (18)	29% (8)	7% (2)
北洋材(欧州材を含む)	83% (29)	9% (3)	9% (3)
国産材	80% (76)	17% (16)	3% (3)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	24% (10)	44% (18)	32% (13)